日本共産党福山市議団　2008年6月市議会報告

みなさん、こんにちは。日本共産党福山市議団の市議会報告をおとどけします。

市民の生活を守れ！

6月議会 高木武志議員が代表質問

日本共産党福山市議団は、六月議会（六月十日から二十四日）に全力でのぞみました。高木武志議員の代表質問を紹介します。

小学6年生まで医療費無料に

福山市の乳幼児医療費助成制度は、近隣市より遅れています。高木議員は、福山市でも、対象年齢をさらに引き上げるよう求めました。羽田市長は、「対象年齢拡大は考えてない」と答弁。若い世代の雇用環境の悪化と貧困は深刻です。日本共産党は、子育て支援の充実にがんばります。

福山市−入院は小学６年、通院は就学前まで
尾道市−入院は小学6年、通院は小学3年まで（今年10月〜）
三原市−入院、通院ともに小学６年まで
三次市−入院、通院ともに中学３年まで（今年９月〜）

後期高齢者医療制度は廃止を

必要ときに いつでも安心して医療が受けられるように

後期高齢者医療制度は、七十五歳以上の高齢者をこれまでの保険から切り離し、差別するという前代未聞のひどい医療制度です。六月十三日には、六月、七月分の保険料が年金から天引きされ、「こんな保険料をとられたら、とても生きていけない」と、新たな怒りが日本列島を揺るがしています。

保険料軽減を

高木議員は、「後期高齢者医療制度は廃止しかない」との立場から、「福山市として後期高齢者医療制度の撤廃を国に求めること。国が撤廃しない間は福山市として独自の軽減制度を創設すること」と、市長に強く求めました。

羽田市長は、後期高齢者医療制度は「高齢者世代と現役世代が、ともに支えあう公平で分かりやすい制度」だと、国の言い分をオウム返しに答弁。国民の怒りにそっぽを向く、冷たい態度を示しました。

日本共産党市議団は、後期高齢者医療制度を廃止させ、高齢者のみなさんが必要なときにいつでも安心して医療が受けられるよう、力をつくします。

「後期高齢者医療制度は廃止を」と宣伝・署名活動＝福山駅前、5月18日

安心して介護が受けられるように

保険料軽減、サービス向上、特養ホーム増設を

市内の高齢者のうち九割が年間所得二百万円未満です。そのなかで、国の制度改悪により、介護保険料の大幅引き上げ、サービス削減が実施されてきました。

剰余金

福山市では二〇〇六年度、介護保険特別会計で十一億七千万円の黒字を出しました。

高木議員は、保険料軽減とサービス向上の立場から、「剰余金をどう活用するのか」とただしました。

羽田市長は、二〇〇九年から二〇一二年の『第４期介護保険事業計画』をこれから策定するなかで、どう活用をするかを検討すると回答。

特養ホーム

「特別養護老人ホームを増設せよ」との質問には、羽田市長は、『第４期介護保険事業計画』のなかで検討、と答えるにとどめました

次期計画

今年が『第４期介護保険事業計画』の策定年度です。ここに要望を盛り込ませていく要求運動と議会論戦が重要です。

日本共産党は、みなさんと力を合わせてがんばります。

介護保険事業所のケアマネジャー、ヘルパーさんと懇談しました＝5月30日

高すぎる国保税の引き下げを

医療を受ける権利を奪う資格証明書の発行中止を

国保税

国保税を一人平均約三千円引き上げる議案が提案されました。

高木議員は、「今でも高すぎる国保税の引き上げは断じて認められない」との立場から、引き上げの中止を迫りました。引き上げ案は、市議会の賛成多数で可決されました。

国保税引き上げを中止するには、あと三億五千万円あれば可能です。

羽田市長は、「実態調査等により、交付抑制を図るとともに、被保険者の立場に立った適切な制度活用が図れるよう、本年十月の被保険者証いっせい更新時にむけ検討している」と答えました。資格証明書発行の抑制を表明した重要な答弁です。

「厳に悪質な滞納者を除き資格証明書は発行させない」ことを実現する運動を強める時です。

資格証明書

資格証明書の発行が住民の医療を受ける権利を奪い、病気の重症化や死亡に至る事例が全国で多発しています。

高木議員は、医療にかかる権利を奪う資格証明書発行を中止するよう強く求めました。

羽田市長は、「実態調査等により、交付抑制を図るとともに、被保険者の立場に立った適切な制度活用が図れるよう、不要不急の大型事業予算を削れば国保税引き下げもできます。

広島市では、資格証明書の発行世帯数を、今年六月一日時点でゼロとしました。昨年十月一日時点の発行数は八千二百七十一世帯でしたが、このたび全世帯に保険証（短期保険証を含む）を交付しました。

日本共産党福山市議団
市議会だより
発行責任者：村井あけみ
福山市霞町３丁目 4-25-401
TEL・FAX　084(922)2815

村井あけみ　高木 武志　土屋とものり　式部 昌子

みなさんのご意見をおよせください
TEL・FAX 084(922)2815
メール：info@f-jcp.com

くわしくはホームページをご覧ください。Ｅメールでのご意見、ご要望もこちらから。

日本共産党福山市議団　検索